

2024年4月23日
(一財)大阪科学技術センター
電気事業連合会

2025年大阪・関西万博に向けた(一財)大阪科学技術センターと 電気事業連合会との包括連携協定の締結について

本日、(一財)大阪科学技術センター(会長:稲田 浩二、以下「大阪科学技術センター」)と電気事業連合会(会長:林 欣吾)は、2025年大阪・関西万博に向けた包括連携協定を締結しましたので、お知らせいたします。

本協定の目的として、

- ・大阪科学技術センターは、世界中の最新技術や文化が集まる博覧会の場において、科学技術の振興や科学技術に関する正しい知識の普及を行うほか、こうした経験を通じて人材育成を図ること
- ・電気事業連合会は、大阪科学技術センターが有する科学技術に関する豊富な知見を活かした共催イベントの開催を実現することで、現在準備を進めているパビリオンをより魅力的なものにすること

が期待されることから、このたび両方で包括連携協定を締結しました。

具体的な協定内容としては次のとおりです。

【連携・協力事項】

- (1) 大阪・関西万博での共催イベントに関すること
- (2) 大阪・関西万博の機運醸成に関すること

今後、電気事業連合会が万博に出展するパビリオン「電力館 可能性のタマゴたち」に関する共催イベントについて協働していくことで、万博の機運醸成にも取り組んでまいります。

引き続き、「電力館 可能性のタマゴたち」では、カーボンニュートラルのさらにその先を見据え、社会の基盤を支える電力業界ならではの視点で未来社会を描くとともに、来場される皆さまにワクワクする体験をしていただけるよう、具体的な検討を進めてまいります。

以上

【可能性のタマゴ】

